



1 学期のしめくりに向けて

そうじは、クラスの鏡



人の心の鏡です！

1 学期も残り2週間ほど、4月にスタートしたクラスも、校外学習(修学旅行)や定期テスト、班替えなどの取組みで、それぞれ持ち味がある「自分たちのクラス」に成長してきました。

学期末は、どの学年でも班長さんや学級委員さんを中心に「自分たちのクラス」の良いところ(取組みの成果)と良くないところ(課題点)について考える取組みを行います。「自分たちの問題は、自分たちで話し合って解決する」という大切な「自治」の取組みです。みんなでクラスへの「愛」をもって、実りある話し合いをしてください。

この話し合いに向けて、大切にして欲しいのは、「差別やいじめを許さない」姿勢です。でも、「だれかがつらい思いをしているのを、ほうっておかない」のは、とても大切だけれども、実行するには勇気がいりますね。でも、辛い思いをしている人が、声を上げられないとき、まわりにいる人が「おかしい!」「やめとき!」と声を上げることは、大きな支えになります。見過ごすのは、いじめているのと同じ。勇気は、人のためだけではなく、

また、この話し合いを通じて、「差別やいじめにつながるものを見抜く力」を身につけて欲しいです。

たとえば、「そうじサボリ」「手抜きそうじ」は、クラスにいますか? 「そうじサボリ」も「手抜きそうじ」も、日ごろの生活に潜む「いじめの小さな芽」です。

自分の荷物を、重いからといって、いつもだれか人に持たせて自分が楽をする行為は、「いじめ」ですね。めんどうくさい、いやだからと人にそうじさせて、自分はおしゃべりしたり、だらだらしたりするのも同じです。そうじの時には、その人の「人格」が表れます。たとえば、本当に信用できる人かどうか、よくわかります。同じように、そうじの時間のクラスを見れば、そのクラスが本当に「いいクラスかどうか」がわかるのです。そうじはクラスの鏡、そして人の心の鏡。いろんな「クラスの鏡」、「心の鏡」をみがく、学期末にしましょう。

7~9月のおもな行事予定

- 7月4日(月) 薬物乱用防止教室(3年)
- 7日(木) 非行防止教室
- 12日(火) 期末個人懇談(~19日)
- 20日(水) 終業式
- 夏休み 7月21日~8月24日(8/11~15 学校閉庁日)
- 8月25日(木) 始業式 *昨年より1日早くなりました
- 26日(金) 中宮テスト(3年のみ)
- 9月6日(火) 中学生チャレンジテスト(3年のみ)
- 15日(木) 中間テスト(~16日) 全学年
- 30日(金) 文化祭 *体育祭は10/20(木)

「座布団」

山之口 獏

土の上には床がある
床の上には畳がある
畳の上にあるのが座布団で
その上にあるのが楽といふ
楽の上には なんにもないのであろうか
どうぞおしきなさいと
すすめられて
楽に座ったさびしさよ
土の世界をはるかに
みおろしているやうに
住み慣れぬ世界がさびしいよ

沖縄出身の詩人、山之口獏さんの詩には、沖縄と本土との長年の関係に対する思いが込められているといわれています。

自分が、誰かの苦しみや重い負担の上に生活しておいて、まるで座布団の上に座るように「楽しいな」「幸せだなあ」などは思えない。沖縄の「ちむぐりさ」の心から、学ぶことは、私たちの生活のいろいろなところにあるのではないのでしょうか。

1 学期末個人懇談、よろしくお願ひします。

12~19日は、午前中授業として個人懇談(3者懇談)を実施します。一学期を振り返り、充実した二学期に向けての懇談です。よろしくお願ひします。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用、手指の消毒と入校時検温にご協力くださいますよう、お願ひいたします。また、体調不良時は来校せず、学校にご連絡をお願ひします。

校内への自動車の乗り入れは禁止です。徒歩または自転車などで来校してください。迷惑になりますので、近隣店舗への駐車は、やめてください。

コンピュータ室の入り口スペースを、「安心更衣室(あんしんこういしつ)」にしました。

みんなと一緒に更衣場所で着替えるのが苦手な人のために、「一人で着替えができるスペース」をつくりました。この『安心更衣室』を使いたい人は、担任や保健室の先生、体育科の先生など相談しやすい先生にってください。



家族で防災の話をしましょう！

～6月24日(金) 避難訓練を実施しました～

巨大地震の発生を想定して、グラウンドへの避難行動を含む全校での訓練を行いました。新型コロナウイルス感染症感染防止のため、ここ2年は、机の下に潜って頭を守る危険回避行動だけの訓練でしたが、今回は、その後全校放送での避難指示で速やかに、定められた経路を通してグラウンドに避難する、避難行動訓練も行うことができました。

「速やかに、グラウンドに避難してください」という全校放送から、全クラスの整列と人数の確認報告が完了するまでにかかった時間は、4分でした。全体に、私語が少なく、引き締まった雰囲気の中で訓練に取り組んでいたところは、今の中宮中学校の良い面がここでも表れていました。しかし、避難時に階段が込み合ったり、グラウンドに出たからの整列や人数確認に時間がかかるなどの課題が見え、実際に訓練をすることの大切さを感じた訓練でした。



締めくくりお話では、校長から東日本大震災の「釜石の奇跡」の中学生の行動力に触れ、①防災についてしっかり学ぶこと。特に家族を守るために、家庭でも防災について話し合うこと ②日ごろから、今は何をすべきなのかを考えて行動する習慣を身につけること ③周りの人とのつながり、信頼し関係を大切にすること の三つが自分と自分の家族、大切な人たちを守ることになると話しました。

大地震はいつ発生するかわかりません。家庭にいるとき、外出する時などいつ起きても大丈夫のように、家族でも必ず、「もしも、地震が起きたらどうするか」について、命を守るために話し合いをしてください。

※学校で防災教育の資料に使った「みんなで備える防災」は、大阪建築防災センターHPから入手できます。



6月20日(月)インターネット情報モラル研修会

全校生徒が、篠原嘉一先生からネットの危険について学びました。



「ネットに匿名性はない(記録は何十年も残る)」「出来る事と、していい事は違う」「ネットで知り合った人を絶対に信用しない。間違っても会ってはいけません。」

篠原さんが、次々に説明して下さったのは中学生がよく使う SNS、ネットをめぐって実際に起きている様々な事件やトラブルのこと。生徒がよく使っているアプリについて、実例を挙げて被害を受けた事例や、事件に巻き込まれた例、賠償責任を問われた例などを説明される篠原さんのお話により、学年単位で研修を受けた生徒たちの表情は、次第に真剣になっていきました。思い当たること、あるようです。

最後に、「これから先、スマホやネットを使わない生活はできないからこそ、その危険をちゃんと知って、正しく安全に使うために、情報モラルを学び、身につけてください」という篠原さんのメッセージ。覚えておきましょう。

今回の研修会の講演料は、子どもたちをスマホトラブルから守るために、PTA から負担いただき、当日も約20名の保護者に参加をいただきました。ご家庭でも、ぜひ SNS の安全な使い方について話し合ってください。



これからも、猛烈な暑さが予想されています。

命を守るため、熱中症予防に取り組みましょう！

6月の暑さは、記録的なものとなりましたが、7月以降も猛烈な暑さが続くと予想されています。気温や湿度、熱中症指数(WBGT)を意識し、「命を守る」気持ちで、熱中症予防に取り組みましょう。

1. 屋外の活動時や登下校は、大声での会話を控え、人との距離をとって、マスクを外しましょう。
2. お茶やスポーツドリンクなど十分な水分を用意して、のどが渇く前に水分補給をしましょう。
★家庭で用意する麦茶などにも、ほんの少し塩を入れる等、塩分も補給しましょう。
★糖分の取りすぎにならないよう、スポーツドリンクは倍ほどに薄めましょう。
★ペットボトルは学校に捨てずに、必ず各家庭で処分しましょう。
3. 睡眠時間を確保して、朝も必ず十分な食事をとって体調を整えましょう。
☆朝食抜きや、夜遅くまで起きて睡眠不足だと、熱中症リスクが上がります。
4. 暑い時の活動時はこまめに休憩し、決して無理をしてはいけません。WBGT31°以上は活動禁止です。
◎熱中症は命にかかわる症状です。体調がおかしいと感じたら、すぐ近くの人に助けを求めましょう。

